



あした 未来へつなぐ

JR北海道グループは、お客様の安全を最優先に、安心してご利用いただけるサービスを提供し、お客様満足の向上をめざします。

JR北海道では、乗車マナー向上の呼びかけを実施。駅や列車を、安全・安心に利用するためにも、マナーを守ることが大切です



R北海道では、お客様に乗車マナーの向上を呼びかける取り組みを行っています。今回はその取り組みの一部を紹介します。

「みんなで手すりにつかまろう」キャンペーンは、平成二十九年七月二十一日～八月三十一日の期間、全国の鉄道事業者五十二社局、日本地下鉄協会などが参加して共同で実施しました。近年、エスカレーターを駆け上り、駆け下りたりする際に他のお客様と衝突して転倒させたり、スーツケースを落下させ、



エスカレーター「みんなで手すりにつかまろう」キャンペーンのポスター。鉄道事業者以外にも、商業施設等も参加しています。



「やめましょう、歩きスマホ。」キャンペーンのポスター。歩きスマホの危険性は万国共通。複数言語で呼びかけをしています。

また、平成二十九年十一月一日～三十日の一カ月間にわたって実施した「やめましょう、歩きスマホ。」キャンペーンには、全国の鉄道事業者



ベビーカー使用者のマナー向上と周囲の人々への協力をお願いするキャンペーンポスター(平成29年4月17日～5月31日)



喫煙者に対するマナーの大切さを訴えるポスター(平成29年11月20日～29日)

他のお客様に当たってしまう事故が全国で発生しています。同キャンペーンでは、事故を防ぎ、すべてのお客様が安心してエスカレーターを利用できるよう、エスカレーター設置駅において、ポスターの掲出や放送での呼びかけを行いました。

JR北海道では、お客様自身の安全、そして周りの人々の安全と安心のために、マナーを守って鉄道をご利用いただけるよう、今後も継続してこれらの取り組みを実施していきます。

このほかにも、ベビーカー使用者のマナー向上と周囲の人々への協力をお願いするキャンペーンポスターや、喫煙者に対するマナーの大切さを訴えるポスターなどの掲出協力を通じて、広く乗車マナー向上を呼びかけています。

四十四社局や携帯電話会社などが参加。携帯電話やスマートフォン「ながら歩き」によるお客様同士の衝突回避や線路への転落等の防止を目的に、安全なご利用を訴えるポスターを各駅に掲出しました。